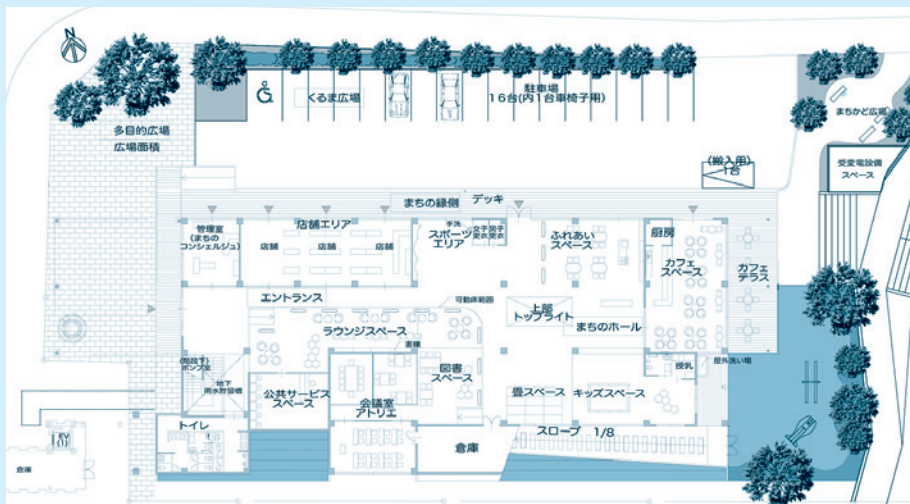


中核施設（仮称）の概要

▶中核施設（仮称）の1階平面図



基本構想・基本設計

中核施設（仮称）の基本構想・基本設計の発注については、昨年公募型プロポーザル方式で実施。応募のあった6社の中から業者を選定し、まちづくり協議会と建物の概要等について協議してきました。

基本概要

建設場所 多久駅北側
(駅前広場東側)

構造 鉄筋コンクリート造

階数 平屋建て(一部2階建)

延べ面積 1,476.63㎡

施設諸室 ラウンジスペース、図書スペース、まちのホール、キッズスペース、ふれあいスペース、カフェスペース、公共サービススペース、管理室ほか

これからのスケジュール

平成24年度は、基本構想・基本設計を踏まえて、施設建設に向けた実施設計を行い、平成25年度に建設工事を行う予定です。

これらの作業と合わせて、施設の運営、組織、管理運営体制、まちなみ形成などについて引き続き、まちづくり協議会と市で話し合いを進めていきます。

地元とまちおこしグループで

「元氣玉まつり」開催

地元の荊原商工連盟は、昨年の6月から、毎月第2日曜日に「よって見んしゃい！軽トラ市多久」を始め、多久駅前の賑わいで、地域の元気を呼び戻そうと取り組んでいます。同連盟の山本茂雄会長は、「駅周辺に市民が楽しむ場を作り、人を集めたい。これからも、みなさんに喜ばれる軽トラ市にしていきたい」と話されています。

6月10日は軽トラ市の1周年にあたり、市民有志のメンバーでまちづくり活動に取り組む若者グループ『ハピたくらぶ(川原田知章代表)』と共催し、1周年感謝イベント「よって見んしゃい！軽トラ市多久&ハピたくらぶ元氣玉まつり」が開催されました。

こうした市民主導によるイベントが、地元と若者を中心に定着しつつあります。市はこのような動きを支えながら、まちづくりの輪を広げ、まち全体が魅力的な場所となるような形へ進めていきます。

■問い合わせ

商工観光課 街づくり係

☎75-2117



▶グルメブースも大盛況



▶華麗なよさこい
多久舞友連のみなさん



▶来場者とふれあう
多久孔子の里獅子舞



▲おいでんさいカード店会大抽選会



▶世界大縄跳び優勝の
北部小PTAチーム



▶勇壮なばちさばきの
多久東部太鼓



▶白熱した三輪車レース

会場では他にも、多久高生や佐大生によるダンス、スーパー竹とんぼ作り、グルメブースや防災食試食体験などが催され、買って、見て、食べて、参加して楽しんだ一日となりました。